

令和3年3月23日

公益社団法人 世田谷法人会

一般財団法人 世田谷トラストまちづくり  
トラストみどり課長 安間 正伸

「世田谷版グリーンインフラモデルケース” 次大夫堀公園内里山農園における  
雨庭あめにわづくり”」の実施につきまして(4/5, 14)

桜花爛漫の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私ども、一般財団法人世田谷トラストまちづくり（以下、財団）では、区民主体による良好な環境の形成および参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援しているところです。昨年11、12月実施「世田谷版グリーンインフラ(以下、GI という)提案づくりプログラム」では、貴団体の多大なるご協力を賜りましたこと、改めて御礼申し上げます。GIは、自然が有する多様な機能や仕組みを活用し、地域課題解決の一助、持続的な地域を創出する取組みとして期待されているところですが、当財団では、貴団体をはじめ地域の産官学民の多様な主体と連携し、世田谷版GIモデルケースづくりに取り組んでまいりました。

このたび、前述プログラムの第二弾として「世田谷版GIモデルケース “次大夫堀公園内里山農園における雨庭あめにわづくり”」を実施することとなりました。里山農園をフィールドとして、雨水の流出抑制や雨水利用をねらいとした「バイオスウェル型雨庭」及び、個人住宅でも区民が雨水浸透ます等助成を活用しながら実践しやすい「坪庭型雨庭」の二種類を自主施工いたします。世田谷区においてもGIは次年度の重点事業に掲げられており、今後、益々、取り組みが加速していくものとなります。

つきましては、貴団体会員の皆様にもご参加いただきたく、ご案内を下記の通り差し上げます。お忙しいところたいへん恐縮ではございますが、世田谷版GIの機運醸成に向けて、貴団体会員のご参加をお待ち申し上げます。

ご不明な点などございましたら、お気軽に担当までお問合せください。

-記-

1. 内 容： 以下、次大夫堀公園内に（1）（2）の自主施工を行ないます。

（1）小広場における「バイオスウェル(=生物低湿地)型雨庭」

- ・ 「バイオスウェル型雨庭」とは、敷地内に降った雨の流出抑制(浸透機能)及び、植栽を施し自然を模することで植物、生き物(微生物等)の力で水質浄化を促す雨庭のことです。小広場内に、りよっこう緑溝、雨庭、植栽(湿潤、乾燥に対応したもの)等を施します。

(裏面あり)

(2) パーゴラにおける「坪庭型雨庭＋雨水利用」

- ・ 喜多見地域の農の風景を象徴する屋敷林の竹を活用し、公園内の既存パーゴラに集雨装置としての竹屋根を設置します。
  - ・ 雨庭は、個人住宅の狭小空間等を想定した「坪庭型」の雨庭と雨水タンクの設置、さらに、雨水浸透ますとトレンチを使った雨庭を施します。いずれも、世田谷区の浸透ます・雨水タンク助成の活用を想定した施工となります。
2. 日 時：令和3年4月5日（月）、14日（水）両日午前9時～午後4時
- ・ プログラムは、両日午前／午後の二部制となります。詳しくは、「5. お申込み方法」をご覧ください。
3. 会 場：世田谷区立次大夫堀公園内里山農園（喜多見5-5）
4. 人 数：各回20名程度 ※定員に達し次第、募集を締め切ります。
5. お申込み方法：
- ・ プログラムは、両日ともに下記①～④の午前／午後二部制となります。複数のご参加も大歓迎です。(1) ①～④ご参加希望の日時、(2) お名前、(3) ご所属、(4) メールアドレス、(5) 電話番号を<[kakuyayu@setagayatm.or.jp](mailto:kakuyayu@setagayatm.or.jp)>までお知らせください。
- ①令和3年4月 5日（月）午前9時～正午
  - ②令和3年4月 5日（月）午後1時～4時
  - ③令和3年4月14日（水）午前9時～正午
  - ④令和3年4月14日（水）午後1時～4時
- ※ ①～④複数選択可
6. その他：
- ・ 当日のプログラム、お持ち物、集合場所などの詳細は、お申込み後にメールにてご案内を差し上げます。そのほか、ご不明な点などございましたら、ご遠慮なく担当まで問い合わせください。

<お問合せ・申込>

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

トラストみどり課 角屋(かくや)・荒井・茂木

世田谷区松原6丁目3番5号 世田谷区梅丘分庁舎1階

電話 03-6379-1620/FAX 03-6379-4233

メール [kakuyayu@setagayatm.or.jp](mailto:kakuyayu@setagayatm.or.jp)

平日午前8時30分～午後5時15分（土日祝日・年末年始を除く）